

CONTENTS

- 戦後60年企画「沖縄写真館」…………… 2
1950年代その① 「自治」の芽生え
- 県政フラッシュ…………… 4
- 特集1…………… 6
海フェスタおきなわ ～海の祭典2005～
- 特集2…………… 8
国民保護法制 「沖縄県国民保護計画」の作成に向けて
- 特集3…………… 10
地球にやさしいことをはじめよう！
こどもエコクラブ会員募集！
- ハイサイうみとも 海のともだち…………… 12
「ハマクマノミ」
- ちな～かこぶ…………… 14
海外留学振興会
代表 宮城弘秋 さん
- 県のうごき1…………… 16
県産品 使ってわかるすばらしさ
- 県のうごき2…………… 17
夏本番 水難事故に注意しましょう！
- 情報ひろば…………… 18
おしらせ
- お届けします！ わした便り…………… 20
大里村 ミーミンメー 豊作と子孫繁栄祈願
上野村 第7回 うえのドイツ文化村
「鯉のぼりフェスト2005」
- 石獅子見聞録…………… 21
沖縄市古謝

●表紙写真
沖縄の海と島と空の「やすらぎ」をテーマにした写真を紹介します。
7月号表紙写真【マンタ/石垣島】
カメラマン：北島清隆 <http://k-kitajima.net>

■ 沖縄県広報誌「美ら島沖繩」について ■

沖縄県広報誌「美ら島沖繩」は、県の行政についての情報や、県内各地域の情報をわかりやすく県民のみなさまにお伝えする冊子です。
公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

沖縄県広報協会(県広報課内) TEL:098-866-2020

沖縄写真館

一九五〇年代その① 「自治」の芽生え

第二次世界大戦の終了から六十年の今年、本誌では戦後から一九七二年五月十五日の沖縄の日本復帰までの様子を写真を中心に紹介します。
沖縄県公文書館の協力の下、戦後の沖縄を明るく、たくましく生き抜いた人々の様子を年代順に紹介します。



ドル交換所(首里支所) 1958. 9. 17

9月16日から20日の間に、およそ3600万ドルがB円と交換されました。
[USCAR/高等弁務官関係写真5 10-56-1]



各地で開かれた軍用地四原則貫徹住民大会 1956. 6. 20

住民は学校の校庭や教室などで大会を開催し、土地を守る決議をとりまとめました。[琉球政府関係写真資料 044259]



沖縄群島知事選挙で投票する住民(名護) 1950. 9. 17

初めて知事の公選が行われ、住民は投票所へ向かいました。
[占領初期沖縄関係写真資料 陸軍24 05-37-4]

米軍は、沖縄を長期的に統治するため、民主的な自治を住民に認めていることを示す必要がありました。他方では、一九五三年四月に土地収用令を公布し、強制的な土地接収を始めました。この非民主的な米軍に対する住民の抵抗は、やがて、島ぐるみ闘争と呼ばれる大きな動きになっていきました。一九五八年には、それまで沖縄で流通していたB円が米ドルに切り替わってドル通貨制が確立するなど、経済的にも米国支配が強化されましたが、真の自治と権利の保障を求める人々の心はますます強くなっていきました。

多くの住民が収容所で生活していた一九四五年の八月、米軍の諮問機関として、沖縄住民が構成する沖縄諮詢会が本島中部の石川で発足しました。この沖縄諮詢会は翌年四月に沖縄民政府へと移行、続いて宮古

民政府・八重山民政府も誕生しました。一九五〇年には群島政府がそれらに代わり、九月に群島知事選挙と群島議会議員選挙が行われました。そして一九五二年四月、全琉球の中央政府として琉球政府が発足しました。しかし、公選知事にかわって置かれた行政主席は米軍による任命制というものでした。



土地問題をめぐる米国民政府と小禄住民の話し合い 1953. 12. 20

具志では座り込んだ住民1500名を武装米兵が銃剣を突きつけて排除する事件が起こったばかりでした。
[琉球列島米国民政府写真「土地」1 13-19-1]



琉球大学で行われた琉球政府創立式典 1952. 4. 1

左から新たに発足した琉球政府の初代行政主席比嘉秀平。その隣が民政副長官ビートラー少将
[占領初期沖縄関係写真資料 陸軍37 07-20-4]

このコーナーの写真の使用・転載等につきましては沖縄県公文書館 ☎098-888-3875 までお問い合わせください。